

第17回

科学。咲ク、未来に

ドコモ・ モバイル・ サイエンス賞 2018

▶ 応募受付期間

2018.3/1(木) ⇨⇨⇨ 5/31(木)

各部門優秀賞1件 **600万円**

▶ 募集3部門

1 先端技術部門 Advanced technology

広い意味での移動通信に関連した先端技術において、優れた研究開発・成果発表により、移動通信分野の発展に貢献しつつあるもの。またはその成果が高く評価できるもの。

2 基礎科学部門 Basic science

広い意味での移動通信に関連した基礎科学において、優れた研究開発・成果発表により、基礎科学の振興、移動通信分野の発展に貢献しつつあるもの。またはその成果が高く評価できるもの。

3 社会科学部門 Social science

広い意味での情報通信に関連した社会科学において、その発展に貢献するとともに独自の調査や経験的データをふまえ、実証的に分析したもの。またはこれに関連して、社会貢献や社会的課題の解決に寄与する研究成果で、とくにモバイル・メディアの活用につながるもの。

▶ 応募資格

- 1: 公的・私人的研究機関(大学等)において、募集テーマに関する研究に従事する方
- 2: 満50歳未満の方(1969年以降の生まれ)
- 3: 個人またはグループ ただし、NTTおよびNTTグループ社員は除く

▶ 選考方法

選考委員会による選考

▶ 選考委員(敬称略/50音順)

[委員長]

羽鳥 光俊(東京大学 名誉教授)

[委員]

青山 友紀(東京大学 名誉教授)

安藤 真(東京工業大学 理事・副学長)

伊藤 元重(東京大学 名誉教授 学習院大学国際社会科学部 教授)

餌取 章男(科学ジャーナリスト)

残間 里江子(株式会社キャンディッドプロデュース 代表取締役社長)

須藤 修(東京大学 大学院情報学環 教授、大学総合教育センター長)

藤本 浩志(早稲田大学 人間科学学術院 学術院長)

中山 俊樹(株式会社NTTドコモ 代表取締役副社長)

中村 寛(株式会社NTTドコモ 取締役常務執行役員 R&Dイノベーション本部長)

(2018年2月現在)

▶ 発表

2018年10月初旬(予定)に、報道発表およびホームページで発表

▶ 応募先

〒212-0014 神奈川県川崎市幸区大宮町1310 ミューザ川崎セントラルタワー24階

NTT-ATアイピーエス株式会社内

「ドコモ・モバイル・サイエンス賞」運営事務局

※応募書類の返却はいたしません

▶ 応募方法

応募調書は、2018年3月1日からダウンロードできます。

応募調書(下記URLよりダウンロード可能)にご記入のうえ、運営事務局あてにお送りください。

<http://www.mcfund.or.jp/>

ドコモ・モバイル・サイエンス賞

検索

MCF
Mobile Communication Fund

ドコモ・モバイル・サイエンス賞歴代受賞者一覧

年度	部門		受賞者(所属)	受賞業績
第6回 (2007年度)	先端技術	優秀賞	中村 哲 氏 (株式会社国際電気通信基礎技術研究所)	音声翻訳システムの研究開発
	基礎科学	優秀賞	後藤 真孝 氏 (独立行政法人産業技術総合研究所)	計算機による音楽・音声理解とそれに基づくインタフェースに関する研究
	社会科学	奨励賞	依田 高典 氏 (京都大学 大学院経済学研究科)	携帯電話を含む日本のブロードバンド・サービス需要の計量経済分析と競争政策の研究
		奨励賞	〈グループ代表〉本村 陽一 氏 (独立行政法人産業技術総合研究所)	モバイル分野におけるセンサ技術と人工知能技術における確率推論技術(ベイジアンネット)を融合した知識循環型の「子どもの事故予防」システムの提案
第7回 (2008年度)	先端技術	優秀賞	宮地 充子 氏 (北陸先端科学技術大学院大学)	安全・安心を実現する楕円曲線暗号に関する研究
	基礎科学	優秀賞	秩父 重英 氏 (東北大学 多元物質科学研究所)	非視認通信および表示・照明用III族窒化物半導体の物性研究
	社会科学	奨励賞	〈グループ代表〉鷲田 祐一 氏 (株式会社博報堂 イノベーション・ラボ)	普及過程における情報伝播ネットワークの不均一性と価値転換現象の構造分析
		奨励賞	西岡 洋子 氏 (駒澤大学 グローバル・メディア・スタディーズ学部)	国際電気通信市場における制度形成と変化
第8回 (2009年度)	先端技術	優秀賞	森川 博之 氏 (東京大学 先端科学技術研究センター)	ユビキタスネットワークに関する先駆的研究 ～センサ/モバイル/光ネットワーク基盤の構築～
	基礎科学	優秀賞	定兼 邦彦 氏 (国立情報学研究所 情報学プリンシプル研究系)	透過的データ圧縮法の開発
	社会科学	優秀賞	小向 太郎 氏 (株式会社情報通信総合研究所)	情報通信法に関する研究～通信と放送の融合をめぐる法的枠組みの探求と提言～
第9回 (2010年度)	先端技術	優秀賞	黒橋 禎夫 氏 (京都大学 大学院情報学研究所)	大規模コーパスの利用による自然言語処理と情報検索の高度化に関する研究
	基礎科学	優秀賞	染谷 隆夫 氏 (東京大学 大学院工学系研究科)	有機トランジスタの基礎研究とフレキシブルエレクトロニクスへの応用
	社会科学	奨励賞	小林 哲郎 氏 (国立情報学研究所 情報社会相関研究系)	情報通信技術と社会的寛容性に関する社会心理学的実証研究
		奨励賞	篠崎 彰彦 氏 (九州大学 大学院経済学研究院)	情報通信技術導入の経済効果に関する実証研究
第10回 (2011年度)	先端技術	優秀賞	小川 一人 氏 (NHK放送技術研究所 研究企画部)	著作権保護と利用者の利便性を両立させるコンテンツ流通セキュリティ技術の開発
	基礎科学	優秀賞	猿渡 洋 氏 (奈良先端科学技術大学院大学 情報科学研究科)	ブラインド音源分離に基づく自律的な音声情報通信インターフェイスの先駆的研究
	社会科学	奨励賞	石井 夏生利 氏 (筑波大学 大学院図書館情報メディア研究科)	プライバシー・個人情報保護法に関する総合的研究
		奨励賞	和久井 理子 氏 (大阪市立大学 大学院法学研究科)	情報通信分野における標準化と知的財産をめぐる法政策
第11回 (2012年度)	先端技術	優秀賞	河原 達也 氏 (京都大学 学術情報メディアセンター)	話し言葉の音声認識に関する研究開発
	基礎科学	優秀賞	齊藤 英治 氏 (東北大学 原子分子材料科学高等研究機構)	スピン流の基本現象の発見とスピン流物理の構築
	社会科学	奨励賞	岡田 仁志 氏 (国立情報学研究所 情報社会相関研究系)	電子商取引および電子決済の消費者受容行動に関する研究
		奨励賞	〈グループ代表〉柏岡 秀紀 氏 (独立行政法人情報通信研究機構 ユニバーサルコミュニケーション研究所)	モバイル音声対話処理システム (AssisTra: 京都観光コンシェルジュ) の開発
第12回 (2013年度)	先端技術	優秀賞	〈グループ代表〉高木 剛 氏 (九州大学 マス・フォア・インダストリ研究所)	秘匿データを利活用できる次世代暗号技術の実用化への道を拓く先駆的研究
	基礎科学	優秀賞	平山 秀樹 氏 (独立行政法人理化学研究所)	高品質AlGaIn系半導体の結晶成長技術の開発と深紫外線LEDの先駆的研究
	社会科学	奨励賞	松尾 豊 氏 (東京大学 大学院工学系研究科)	ウェブマイニングによる社会観測とその活用に関する研究
		奨励賞	ルー ギョク ビー 氏 (東京工業大学 大学院社会理工学研究科)	ナレッジ・マネジメントにおけるICTとモバイル・メディアの利活用と有効性に関する実証研究
第13回 (2014年度)	先端技術	優秀賞	越前 功 氏 (国立情報学研究所 コンテンツ科学研究系)	サイバーとフィジカルの境界におけるセキュリティ・プライバシー保護技術の研究開発
	基礎科学	優秀賞	小野 輝男 氏 (京都大学 化学研究所)	ナノ磁性体を用いた新規スピンドバイスの基礎と応用展開
	社会科学	奨励賞	〈グループ代表〉鳥居 健太郎 氏 (株式会社東芝 ヘルスケア社)	音声つぶやきによる医療・介護サービス空間のコミュニケーション革新に関する研究
		奨励賞	田中 優子 氏 (大学共同利用機関法人 情報・システム研究機構)	群衆の批判的思考を活用するICTデザインの認知科学的研究
第14回 (2015年度)	先端技術	優秀賞	〈グループ代表〉鳥澤 健太郎 氏 (国立研究開発法人情報通信研究機構 ユニバーサルコミュニケーション研究所)	ソーシャルテキストビッグデータの意味的分析技術の研究
	基礎科学	優秀賞	〈グループ代表〉乾 健太郎 氏 (東北大学 大学院情報科学研究科)	
	社会科学	奨励賞	河野 行雄 氏 (東京工業大学 量子ナノエレクトロニクス研究センター)	ナノ構造を用いたテラヘルツ電磁波の画像化技術の開拓と応用
第15回 (2016年度)	先端技術	優秀賞	一藤 裕 氏 (大学共同利用機関法人情報・システム研究機構 新領域融合研究センター)	ソーシャル・ビッグデータを用いた観光・防災政策・意思決定支援社会システム
	基礎科学	優秀賞	〈グループ代表〉高橋 健太 氏 (日立製作所 研究開発グループ)	安全性を暗号的に保証した次世代生体認証基盤技術の先駆的研究と実用化
	社会科学	優秀賞	平田 晃正 氏 (名古屋工業大学 大学院工学研究科)	人体マルチフィジクス解析技術の開発と電磁界の安全性評価・医療応用への展開
		優秀賞	〈グループ代表〉和田 雅昭 氏 (公立はこだて未来大学 システム情報学部)	モバイル・メディアを活用したICT漁業による持続可能な沿岸漁業の実現
第16回 (2017年度)	先端技術	優秀賞	中尾 彰宏 氏 (東京大学 大学院情報学環・学際情報学府)	ネットワーク仮想化技術の研究開発
	基礎科学	優秀賞	関谷 毅 氏 (大阪大学 産業科学研究所)	シート型センサシステムの構築とその応用
	社会科学	優秀賞	今井 倫太 氏 (慶應義塾大学 理工学部)	人と関係を構築してコミュニケーションするロボットの実現

※所属は受賞当時

※第1回～第5回までの受賞者につきましては、「NPO法人 モバイル・コミュニケーション・ファンド」公式ホームページでご確認いただけます。【公式ホームページ】<http://www.mcfund.or.jp/>